指定管理導入施設実績評価シート（令和7年度）

施設所管課	産業観光部観光振興課

施　設　名	おごと温泉観光公園
指定管理者	おごと温泉旅館協同組合
指定期間	令和6年4月1日　～　令和11年3月31日
指定管理料	年額17，010，000円（令和7年度）　（総額85，050，000円）
設置目的	おごと温泉を活用した公園による憩いの場を提供するとともに、市民、観光旅行者等の交流を促進し、本市の観光の振興を促進する。
業務内容	・大津市おごと温泉観光公園条例第4条に規定する事業の実施に関する業務 ・公園の利用に関する業務 ・公園の施設及び設備の維持管理に関する業務

所管課総合評価	Ⅰ～Ⅳによる総合評価	総合評価コメント
	B（良好）	物価高騰等の中、自主事業の飲食事業は前年比売上げ増となったが、物販は前年比減、来訪者数は4月の足湯休業などの影響もあり、対前年度比約93%である。

	評価項目及び評価の視点	確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課評価事由
Ⅰ実施体制	**施設の設置目的の達成** □ 施設の設置目的を十分に理解し、それを踏まえ管理運営に努めていたか。	条例、仕様書、事業計画書、事業報告書	B（良好）	計画通り実施しました	B（良好）	実施できている。
	職員の勤務実績・配置状況・労働条件 □ 事業計画書に沿った職員を配置していたか。 □ 必要な資格、経験を有する職員を確保していたか。 □ 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であったか。 □ 障害者の雇用促進に努めていたか。	仕様書、事業計画書、日報、勤務表、資格証、実地調査、労働条件モニタリング	B（良好）	計画通り実施しました	B（良好）	出勤状況について、タイムカードで確認されている。
	職員の研修 □ 事業計画書に基づき、業務に必要な研修、教育が実施できたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、研修資料等	B（良好）	計画通り実施しました	B（良好）	第2期第3期に観光案内のため、観光施設・おごと温泉各旅館の日帰り温泉施設の見学を実施している。ほか、消防訓練を実施している。
	法令等遵守 □ 関係法令、条例等を遵守していたか。	仕様書、関係法令等、実地調査	B（良好）	計画通り実施しました	B（良好）	実施できている。
	個人情報保護・情報公開 □ 個人情報・情報公開の取り扱いについて、協定書に基づき適切に行っていたか。	仕様書、協定書、管理方法（実地調査）	B（良好）	計画通り実施しました	B（良好）	実施できている。個人を特定しない方法で取得し、取扱後は不要になったら破棄している。モビリティ事業では、名前・住所・免許証写しの提示を求めているが、利用後は破棄、統計でも個人が特定できないようにしている。
	管理記録 □ 業務日誌等を適切に整備、保管していたか。 □ 点検結果や修繕履歴等を適切に記録・保管していたか。	日報、点検結果等関係書類、実地調査	B（良好）	計画通り実施しました	B（良好）	実施できている。 業務管理日誌のほか、足湯管理記録・レンタルサイクル受付簿・トイレ清掃状況など
	連絡体制 □ 市と指定管理者間で十分に連絡、調整を行っていたか。 □ 事業計画書、月報、事業報告書、その他報告書等の提出や内容が適正であったか。	仕様書、事業計画書、事業報告書等関係書類	B（良好）	計画通り実施しました	B（良好）	実施・提出されている。
	緊急時対応 □ 事故・災害等の緊急時の連絡体制が確保されていたか。 □ 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行うなど、職員への指導徹底を図っていたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、緊急時対応マニュアル	B（良好）	計画通り実施しました	B（良好）	事務所に連絡体制表が掲示されている。緊急時のマニュアルについて作成されている。
	《Ⅰ総　括》　業務の実施体制に関する評価【標準8項目／当施設8項目】		B（良好）		B（良好）	

指定管理導入施設実績評価シート（令和7年度）

	評価項目及び評価の視点	確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課評価事由
Ⅱ内容・水準	**施設管理** □ 開館日、開館時間を遵守していたか。 □ 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じていたか。	条例、規則、仕様書、事業計画書、日報	B（良好）	計画通り実施しました	B（良好）	適切に管理されている。臨時の閉館日は事前に連絡通知されている。
	利用状況 □ 利用者数、稼働率等が前年度実績や目標と比較し適正な水準であったか。	事業計画書、事業報告書	B（良好）	計画通り実施しました	C（課題含）	来訪者数は前年度比92.9%である。
	利用者対応 □ 利用許可や案内等、職員の応対は迅速かつ適切に行ったか。 □ 服装、言葉遣い、接客態度等の接遇は適切であったか。 □ 利用者に対して設備、備品等を適切に提供したか。	業務マニュアル、意見・苦情等受付簿、アンケート、実地調査	B（良好）	計画通り実施しました	B（良好）	適切に対応できている。
	業務運営（全体） □ 事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 □ 利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、実地調査	B（良好）	計画通り実施しました	B（良好）	計画通り実施されている。
	自主事業運営 □ 自主事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 □ 利用者の満足度を高める工夫がされたか。 □ 事業の実施により市民サービスの向上に効果があったか □ 施設の設置目的に沿った自主事業を実施したか。	仕様書、自主事業計画書、自主事業報告書、実地調査	B（良好）	計画通り実施しました	C（課題含）	傾斜地の企画検討がなされていない。体験事業は好評だが、売上にはあまり影響していない。 令和7年12月に新モビリティが導入された。
	維持管理 □ 施設、設備の保守管理（点検・修繕）を計画的に実施したか。 □ 修繕が必要な箇所について、適切に対応したか。 □ 日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか。 □ 備品台帳に基づき備品を管理、修繕したか。 □ 植栽、樹木等の維持管理を定期的に実施し、美観が保たれていたか。	仕様書、備品台帳、点検結果、委託契約書、実地調査	B（良好）	計画通り実施しました	B（良好）	計画通りに実施されている。
	情報提供 □ 施設案内、事業の開催案内等のパンフレット類を整備し、情報発信に努めていたか。 □ ホームページ等の管理及び更新は適切に行っているか。	パンフレット・ホームページ等、実地調査	B（良好）	計画通り実施しました	B（良好）	ホームページ、Instagramについて、新商品の告知など、適宜更新されている。写真だけでなく、動画等も活用している。
	環境配慮 □ 省資源、省エネルギー等環境への配慮、リサイクル等の推進等に努めていたか。	関係書類、実地調査	B（良好）	計画通り実施しました	B（良好）	実施されている。
	意見・要望・苦情 □ 意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか。 □ 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映していたか。	事業計画書、事業報告書、日報、アンケート	B（良好）	計画通り実施しました	B（良好）	意見・要望・苦情を反映させる体制はある。好意的な意見が多いが、反映させるような意見はなかった。不満にチェックのあるアンケートもあったが、内容の記載はなかった。
	利用者アンケート □ 利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者ニーズを積極的に把握し、その結果を管理運営に反映していたか。	事業計画書、アンケート、実地調査	B（良好）	計画通り実施しました	B（良好）	同上。QRコードを活用したアンケートを実施するなど、意見集約に努めている。
	《Ⅱ総　括》　業務の内容・水準に関する評価 【標準11項目／当施設11項目】		B（良好）		B（良好）	
Ⅲ収支等	**経理事務** □ 専用口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行ったか。 □ 経理区分を設け、指定管理料を適正に執行していたか。 □ 料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理していたか。	預金通帳、出納帳、利用申請書・減免申請書等、実地調査（金庫等）	B（良好）	計画通り実施しました	B（良好）	適正に管理されている。12月から実施しているトゥクトゥク事業について、受付け、預かった金銭に関しては、記録の上、月毎の事業者からの請求に基づき、納入している。
	収支状況 □ 予算と決算に大幅な相違がなく、収入―支出はプラスとなっているか。 □ 収支状況が対前年度比及び当初の目標を達成しているか。	事業計画書、事業報告書	B（良好）	計画通り実施しました	B（良好）	自主事業収入は前年度比96.6%である
	経費節減の取組 □ 経費削減に向けた取り組みを積極的に実施し、その効果が上がったか。 □ 清掃、警備、保守点検、修繕等の第三者への委託が適切な水準、内容で実施されたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、委託契約書、実地調査	B（良好）	計画通り実施しました	B（良好）	人件費抑制のため、シフト等を工夫している。期間中の第三者委託について実施されている。
	《Ⅲ総　括》　経費の収支等に関する評価 【標準3項目／当施設3項目】		B（良好）		B（良好）	
Ⅳその他（独自の取組等）	**その他** □ SNS発信と、キャンペーンに参画すること等で集客を図り、売上増加に繋げる。	仕様書、事業計画書、事業報告書、実地調査	B（良好）	国スポ、障スポ開催期間中のスタンプラリー、クーポン掲載により、日本全国からの関係者に利用していただき、知名度を高めていく	B（良好）	ニーズを反映させた関連商品の取り扱い、取引先と協議し、新商品を取り入れている。POPを掲示するなど、アピールに努めている。 SNSを活用し情報発信も行われている。
	《Ⅳ総　括》　その他に関する評価 【当施設1項目】		B（良好）		B（良好）	

指定管理導入施設実績評価シート（令和7年度）

主な成果（全体）

使用料（利用料）	目標	円	⇒	実績	円
稼働率	目標	%	⇒	実績	%
利用者数	目標	80,000 人	⇒	実績	43,594 人

【指定管理者コメント】

来訪者数につきましては、4月の半月に及ぶ足湯の休業、梅雨明け以降の記録ずくめの暑さ等により、前期に比べ第1期、第2期は減少しました。第3期もインフルエンザ流行の影響を受けましたが、2月以降の気温上昇とともに利用者も増加し、前期の数字を維持することができました。

【施設所管課コメント】

来訪者減について、悪天候、夏期の高温による部分が大きいか、イベントは天候・気温に左右されないよう屋根の下で行うなど工夫が見られる。団体予約等、リピーターの増に努めるとともに、新規顧客の増にもつなげられたい。

自主事業実施による成果

＜主な自主事業の実施状況＞

事業名	指定自主事業・自主事業の別	事業内容	実施状況（実施・追加・未実施）	特記事項（「未実施」の場合はその理由）
手作り体験教室	指定自主事業	多肉植物の寄せ植え教室	実施	4月13日（日）開催　※参加者8名
おごとの日マルシェ	指定自主事業	キッチンカーや食品テントが大集合	実施	5月11日（日）開催　※来訪者884名
手作り体験教室	指定自主事業	大工さんと一緒に長椅子を作ろう	実施	7月20日（日）開催　※参加者24組
おごと温泉納涼花火大会縁日	指定自主事業	模擬店出店	実施	8月1日（金）開催　※来園者約1,500名
おごと温泉ジョイフルフェスタ	指定自主事業	模擬店出店	実施	10月18日（土）開催　※来園者708名
手作り体験教室	指定自主事業	大工さんと一緒に長椅子を作ろう	実施	11月16日（日）　※参加者22組
「新モビリティ導入プロジェクト」キックオフ会	自主事業	カーシェアリング、3人乗り電動バイク、電動キックボード	実施	12月18日（木）開催
手作り体験教室	指定自主事業	発酵料理士と味噌作りをしよう！	実施	2月15日（日）、2月17日（火）、2月24日（火）開催 ※参加者27名
大津で観戦！めぐルート	自主事業	国スポ、障スポ期間中にスタンプラリー、クーポン掲載	実施	9月6日～10月27日

【指定管理者コメント】

おごとの日マルシェはすっきりしない天気と、近隣でのイベントと重なった影響で客足は伸びませんでしたが、おごと温泉納涼花火大会での模擬店出店では昨年以上の利用者で賑わい、大工さんと一緒に長椅子を作ろうの手作り体験では参加者以上のお客様にお断りするほど好評でした。観光客や宿泊客の移動利便性向上に向け、カーシェアリング、3人乗り電動バイク、電動キックボードを導入し、レンタサイクルも含めて、利用者は増加傾向にあります。物価高騰の影響を受けながらも団体様の予約でのご利用が好調でした飲食売上は前年より増加しましたが、物販は夏から秋にかけて大きく売上を落とした影響で、年間でも前年より減少しました。

【施設所管課コメント】

各種事業について、地域住民との交流を深めるほか、おごと温泉観光公園の知名度を高めていくことも必要であるが、市外来訪者、各旅館利用者の誘導により努められたい。12月からスタートした新モビリティ事業は、移動利便性の向上により、その点に寄与するものと期待したい。

課題及び課題解決の結果

【指定管理者コメント】

毎年の事ではありますが、梅雨明けの気温が上昇すると共に足湯利用者は減少し、それに伴い物販及び飲食の売上も良くない状況が続きます。足湯が人気の施設ではありますが、夏の暑い時期にお客様に館内を利用していただくかが大きな課題になります。また、大規模イベント開催でのお客様の集客も課題となっています。駐車場に限りがあるのは仕方ないことですが、最寄り駅からバスが出ない現状、公共交通機関を利用されてのお客様を如何に取り込むかが大きな課題となります。

【施設所管課コメント】

第1期に、猛暑日において、足湯を涼しい温度で提供することも指定管理者と検討したが、衛生面の問題で実施が難しいと考えられる。（レジオネラ菌が繁殖しやすい温度となるため、プール並の消毒が要求される）
来訪者の減に反して、飲食は前年度並の売上げがあり、客単価の増が見られる。物販は物価高騰の影響も大きく、減となっているが、新年度以降に準備を進めている新商品取扱いについても期待したい。後背斜面の利活用についても、引き続き検討されたい。

特記事項等

※評価基準：項目別評価、《総括》、総合評価の評価基準（A～D）は、モニタリングチェックシートと同様とする。

※評価手順

